

「第2次 蕨市子ども読書活動推進計画（案）」に対するパブリック・コメント（意見募集）の結果

1. 案件 「第2次 蕨市子ども読書活動推進計画（案）」
2. 募集期間 平成31年4月19日から令和元年5月9日まで
3. 意見の件数（意見提出者数） 6件（2人）
4. 意見等の概要と意見に対する市の考え方

No.	意見等の概要	市の考え方
1	P4 調査方法の項目で4年生が対象外になったのは何故かの説明がない。	低学年の動向として3年生と高学年の動向として5年生を対象といたしました。
2	P17 ①ブックスタートの実施項目で「ブックスタート事業」が何なのかわかりづらい。 P20 ④ブックスタート事業の項目で説明が出てくるのでP17にはP20を見るようなリンク項目が欲しい。	P17、P20ともにブックスタート事業について記載しており、このままといたします。
3	P21 推奨図書リストの作成の項目でこのリストの見直し期限がいつまでなのか、また活用状況調査はどれくらいのスパンで実施されるのかがわからない。	推奨図書リストの見直しや活用状況調査については、計画を実行する中で状況に応じて検討していきます。
4	P21② アウトメディアの啓発の項目で具体策がわからない。	アウトメディアの啓発については、市として様々な取り組みを行っており、子どもの読書活動が担う役割等を熟考したうえで具体的な施策を実施していきます。
5	<全体として>前回の計画との比較に基づき「課題」を明確に示したところは良かったと思いますが、これを基にした進捗状況が分かる様にHP等で報告してほしいと思います。また、HP上のレイアウトでも目立つ様な工夫をお願いします。	計画の取組状況に関する周知方法については、HP上のレイアウトも含めて工夫していきます。
6	この5年間の取り組みにより、もともと読書習慣のあった児童・生徒に関しては、読む冊数が増えるなどの改善がみられているようで、良い結果につながっていると思いますが、本計画案でも述べられているように、図書館自体を利用した事のない児童・生徒へのアプローチは今後とも課題だと思えます。幼少期の子ども達に本の楽しさを知ってもらうために、ブックスタートの親子読書活動の充実、現在は4か月健診のみですが、それ以後の健診時に親子向けの読み聞かせを実施するなど、本とのふれあいを促す機会をもっと多く作るのはいかがでしょうか？	図書館自体を利用した事のない児童・生徒に、いかに図書館に興味を持ってもらうかについては、この計画を進行していくなかで随時、調査・研究していきます。 また、ブックスタート等の幼少期の子どもを対象とした事業については、保健センターや児童館等の関係部署と連携し、より良い実施方法を検討していきます。